

0歳～5歳の子育て中の  
保護者のみなさんへ!

# 保育施設を選ぶ時の留意点

来年の4月に子どもたちが入園希望の人は9月から準備活動をはじめましょう。入園準備が初めての人は、どのようなことに気を付けたら良いのか分からず、不安かもしれません。

保育園、認定こども園、幼稚園などの保育施設は子どもの発達に影響を与えるため、選ぶ際の留意点をあげました。

- 1.情報の収集や相談：保育所やこども園を利用したい場合は、市区町村の窓口で聞いてみるのが大切です。多くの保育施設があるので、比べてみましょう。
- 2.施設の見学：2つ以上の施設を見学することをおすすめします。
  - 見た目だけで決めない。
  - 施設を見に行ったり、行事などに参加したり、利用者から園の様子を聞いたりしましょう。
  - 子どもたちの様子を見る：表情がいきいきとしているか見てみましょう。
  - 保育する人の様子を見る：保育スタッフや保育士の資格を持つ人の数、保育する人が笑顔で接しているか、保育する人の中に経験豊かな人がいるか聞いてみましょう。
  - 施設の様子を見る：赤ちゃんが静かに眠れる場所があるか、広さ、遊び道具、外遊び、陽あたりや風とおし、清潔か、避難口や避難階段があるか見てみましょう。
  - 保育の方針を聞いて、保育の考え方や内容、給食の内容や、連絡方法、参観の機会があるか聞いてみましょう。

預けはじめてからも子どもの様子をチェックし、不満や疑問があれば、すぐ保育施設の先生と相談しましょう。

情報収集や入園手続きに困難があれば、気軽に私たちにお問い合わせください。

出典:厚生省児童家庭局保育課



## 問い合わせ

私たちは、まちの課題を自らの手で解決に向かって取り組む「意欲する市民」がまちに多く生まれるよう、さまざまな情報・ノウハウを提供する等の支援を行っています。場とつながりの研究センターでは皆様からのさまざまな相談支援をしています。初回の相談は無料ですので、気軽にご連絡ください。「子ども・若者の居場所づくり、多文化共生のまちづくり」などにも取り組んでいます。

日本の生活で困っていること、わからないことはありませんか？

仕事のことで悩んでいることは、ないですか？

相談する人が近くにいないければ、私たちが皆さんに会いに行きます。

遠慮をせず、連絡をください。

[連絡先] NPO法人 場とつながりの研究センター

★中国語はメールで予約相談をしてください。

電話: エン 080-6817-7616 (火・水・金)

ほんだ 080-5331-8987 (月～金)

時間: 10:00~12:00、14:00~16:00

メール: kokusai@batotsunagari.net

SCAN ME

Website



Facebook messenger



Email



新型コロナウイルス感染下における

外国にルーツがある人々への支援活動応援助成

080-6817-7616 (Yén)  
080-5331-8987 (Honda)



兵庫県三田市三田町29-14



kokusai@batotsunagari.net



2023年9月

Vo1.2, No.9

# つながり

人と人の集う「場」、人と人の「つながり」、  
人やまちを元気にするエネルギーを生み出す  
お互いに助け合い引き立て合っていくことを願い「つながり」としました。

## 7月30日に相談できる食料配布を行いました。



7月30日(日)に今年2回目のフードパントリーを、マルナカ三田店2階の場所をお借りして実施しました。事前に40人お申込みをいただき、初めての方も多く参加しました。参加者の在留資格は、技術・人文知識・国際業務と特定技能の方が多かったです。国籍は中国・マレーシア・ジャマイカ・インドネシア・フィリピン・ベトナムです。また、今回のフードパントリーでは、在住外国人2名(ご夫婦)がボランティアとして参加しました。私たちにとても心強い存在でした。

参加者にヒアリングしたところ、日本に住む外国人が直面する課題が分かりました。

1. 日本に来たばかりの技能実習生は、日本語で会話することが難しいため、行政窓口での申請や相談が難しいです。マイナンバーカードの申請など、申請できる時間や場所が分からなかったり、夜間休日に申請できることを知らなかったりします。会社の人事部が、情報を提供することや、手続きをサポートする必要があります。
2. 日本での外国人労働者の増加に伴い、家族呼び寄せたり、結婚して子育てしたりする世帯も増えています。外国人世帯は、部屋探し、子どもたちの園や学校、配偶者の仕事探し、日本語学習などの課題に直面しています。日本語スキルが十分でない人は、適切な情報にアクセスしにくかったり、地域の行政機関と相談しにくかったりするので、間に入ってサポートする存在が必要です。
3. 会社で健康診断を受ける制度がないアルバイトをしている外国人は、健康診断料を自分で払うのが大変です。市役所が行う集団健診プログラムについて知らなかったため、担当窓口で連絡すること、必要な手続きを取ることのサポートする存在が必要です。

今回は9月に予定をしております。みなさんの参加お待ちしております。

最後に、この事業は中央共同募金会、三菱財団、多くの寄付者の方々の善意により実施することができました。ここに改めて感謝申し上げます。

080-6817-7616 (Yén)  
080-5331-8987 (Honda)



兵庫県三田市三田町29-14



kokusai@batotsunagari.net

